



□ 行伝寺と山屋あたり

あさひ銀行川越支店から見て突き当たりに望む立派な墨根は、かつての4門前の1つ行伝寺の本堂。日蓮宗池上本門寺の第4世である日山の開山になり、元は川越城内中郭にあったものが一時久保町に移り、天和2年（1682）の火事により現在の地に移された。門前の通りから中庭の深い木立を覗かせる料亭「山屋」（明治初年創業）は、豪商横田家の別邸（貴賓館）を引きついでいる。

